

千葉のピアニストによるガラ・コンサート2026

PIANO *ism*

安嶋健太郎

モーツァルト
デュポールのメヌエットによる
9つの変奏曲 K.573

ブラームス
ハンガリー舞曲第1番 WoO.1

浦山純子

シューマン/リスト 献呈
ショパン ノクターン第5番 作品15の2
ショパン 英雄ポロネーズ 作品53

木村 徹

ブラームス
6つのピアノ曲 作品118より
第1、2、3&6番

楠原祥子

ショパン
雨だれの前奏曲 作品28の15
モショコフスキ
ポロネーズ 作品17の1

高木竜馬

ラフマニノフ
前奏曲 作品3の2「鐘」
ムソルグスキー 展覧会の絵より
「バーバ・ヤガー」「キエフの大門」

桐 榮哲也

ベートーヴェン
ピアノソナタ第29番 作品106
「ハンマークラヴィーア」より第1&2楽章
※50音順/演奏順とは異なります

- 千葉市文化センター 043-224-8211
- 千葉市民会館 043-224-2431
- 千葉市美浜文化ホール 043-270-5619
- 千葉市若葉文化ホール 043-237-1911
- 千葉市男女共同参画センター 043-209-8771 (日曜17:00まで、月祝休館)
- 公益財団法人千葉市文化振興財団 オンラインチケット(CN プレイガイド)
- エムエムプランニング 080-4689-3648 ■  teket

11.1 sun
14:00開演 13:30開場
千葉市文化センター
アートホール(3階)

千葉市中央区中央2-5-1

[全自由席] 一般5,000円 学生3,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください

お問い合わせ: エムエムプランニング info@mmplanning-k.jp
080-4689-3648 [10:00~19:00(月~金曜日/祝日除く)]

主催: 楽友協会ちば 共催: 公益財団法人千葉市文化振興財団
後援: 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)、カワイ千葉店

CN プレイガイド▶



エムエム
プランニング▶



teket▶



安嶋 健太郎

Ajima Kentaroh



©FUKAYA Tazuma

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、及び同大学研究生修了。1998年にデビューリサイタルを開催。その後は国際音楽祭への出演を含めM.パリス氏、毛利伯郎氏、水野佐知香氏をはじめとする国内外の著名な演奏家と数多く共演。中村栄宏氏とのデュオCD『夜明けの詩』は、専門誌『レコード芸術』で推薦盤に選ばれ、リコーダーとピアノによる作品としては異例のセールスを記録した。2023年には日本各地でデビュー25周年記念演奏会を開催し、専門誌でも好評を博した。後進の育成にも力を注ぎ、ビティナ・ピアノコンペティション、ドビュッシー国際ピアノコンクール、ラフマニノフ国際ピアノコンクールJAPAN、日本クラシック音楽コンクールなどで、門下生が優勝・入賞するなど目覚ましい活躍を見せている。近年は海外での演奏や指導活動も活発で、2026年は1月に東京で新作の協奏曲を世界初演。5月にはモンゴル、11月には中国での国際コンクールの審査、マスタークラス、リサイタルを行う予定となっている。昭和音楽大学非常勤講師、洗足学園音楽大学講師、全日本ピアノ指導者協会(ビティナ)正会員、ピアノ教育連盟会員。

木村 徹

Kimura Toru



©Kiyoshi Tatsukawa

エリゼの為に等を弾けるようになってからレッスンには通い始めたが、英才教育らしきものは受けずピアノに向かう時間の大半はレッスン以外の曲と即興演奏に費やしていた。小6で砂長谷裕美氏に紹介されたが、1ヶ月に1回というレッスンで同じような生活を続けたまま、ソルフェージュや楽典、作曲等を独学で身に付け、桐朋女子高校音楽科(男女共学)に入学。森安芳樹氏に師事して突如地獄のような特訓が始まり、桐朋学園大学ピアノ科を首席で卒業。第3回新人音楽コンクール第1位。大学4年時の鈴木秀美とのジョイントリサイタルでは学習院大学在学中であった今上天皇のご来臨を賜った。ルーマニアの国立交響楽団からは1997年以降度々協奏曲のソリストとして招聘され、1999年にはスタンディング・オヴェーション。2017年の公演も特に高評価であった。3枚の『木村徹ピアノリサイタル』のCD(ライブノーツ / WWCC7420, 7532, 7768)はいずれも各紙誌で推薦され、第2集は毎日新聞「今月の私の3枚」に選ばれた。シマノフスキとシューマンの演奏に対してハイドシェック氏から特段の賞賛を受けた。ソロ、また共演ピアニストとして共演者からの信頼が厚い。桐朋学園大学講師。木村徹ピアノサイトで検索！

高木 竜馬

Takagi Ryoma



©Yuji Ueno

第16回エドヴァルド・グリーグ国際ピアノコンクールにて優勝及び聴衆賞を受賞し一躍世界的に脚光を浴びる。他にも7つの国際コンクールで優勝。オスロフィル、ベルゲンフィル、ウクライナ国立フィル、ウィーン室内管、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィル、東京交響楽団、大阪フィル、ARKシンフォニエッタ等のオーケストラと、ハンス・グラフ、エドワード・ガードナー、ゲルゲイ・マダラシュ、アンドレア・パッチェストーニ、小林研一郎、故・秋山和慶、尾高忠明、高関健、佐渡裕、下野竜也、三浦文彰等の指揮で共演。ウィーン楽友協会、ウィーン・コンツェルトハウス、シェーンブルン宮殿、エルブフィルハーモニー、ミュンヘン・ガスタイク、クレムリン宮殿、キエフ国立オペラ座など、世界各地のホールで演奏。NHK総合『ピアノの森』では雨宮修平メインピアニスト役で出演した他、映画『アナログ』やテレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK Eテレ『青のオーケストラ』などメディアや音楽祭への出演多数。イー・プラスミュージックよりデビューアルバム『Metamorphose』(2024年)、2ndアルバム『Pictures』(2026年2月)をリリースしともに好評を博している。京都市立芸術大学専任講師に就任し後進の指導にも当たっている。

浦山 純子

Urayama Junko



桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業、ワルシャワ・ショパン音楽大学研究科修了。ポーランド・ラジヴィウ国際ピアノコンクール優勝および最優秀ショパン賞、イタリア・ボリーノ国際ピアノコンクール最高位ほか多数受賞。ロンドン名門ウィグモアホールにてデビュー、スタインウェイ・アーティストに登録される。ウラディミール・アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団とグリーグピアノ協奏曲を共演ほか、11年間ヨーロッパを拠点に活躍。帰国後も国内外でソロやコラボレーションなど多彩な企画を展開し、スタインウェイ・ジャパン主催コンサートピアニストとしても全国各地で演奏活動を行う。文化庁芸術祭にて、CD『VOYAGE』(柏木俊夫: ピアノ組曲「芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ」全17曲を収録)が選出される。ウィーンでの定期公演も好評を博しており、2025年には大阪・関西万博オーストリア館にて演奏。Music & Legacyシリーズ、病院コンサートや教育福祉・災害復興チャリティーにも力を入れている。CDはソニーミュージック/ミュージズ、イギリス・シンフォニカレコードより6枚リリース。

楠原 祥子

Kusuhara Shoko



桐朋女子高校音楽科、桐朋学園大学音楽部ピアノ専攻卒業、ポーランド国立ショパン音楽大学研究課程修了。1987年ベラ・シキピアノコンクール第1位。2025年まで桐朋学園大学音楽部特任講師。日本各地での公演、レクチャーを展開。ショパンフェスティバルin表参道、銀座ヤマハホール、王子ホールなどでリサイタル。近年ショパンのチェロ作品の演奏に着手。ポーランドではワルシャワ、ショパンの生家など各地でリサイタル、ショパン国際ピアノ音楽祭「夏をショパンと」には毎夏招聘されている。ポーランド人ピアニストや教授陣とも交友が深い。2025年『ショパンマズルカ全55曲』のCDをリリース、2022年リリースの『ショパンワルツ集』CDは読売新聞推薦盤。「日本人ピアニストには珍しい自在な語り口と確実な説得力がある。」と評される。訳書に、ザモイスキ著「ショパン プリンス・オブ・ザ・ロマンティクス」音楽之友社刊、ポーランド国立エキエル版ショパンバラード日本語版(全音)。ショパン国際コンクールファイナルのレビューなど音楽雑誌にも多数執筆。高柳朗子、有賀和子、林秀光、バルバラ・ヘッセ=ブコフスカ各教授に師事。ピアノ教育連盟中央運営委員、全日本ピアノ指導者協会(ビティナ)正会員、日本ショパン協会正会員。

桐 榮哲也

Toei Tetsuya



桐朋学園大学、ベルリン芸術大学ピアノ科卒業。パリ・エコールノルマル音楽院にて高等演奏課程ディプロムを審査員満場一致で取得後、同音楽院コンサートリスト高等ディプロム課程で研鑽を積む。木村徹、加藤智子、練木繁夫、若林顕、ファビオ・ビディーニ、故エレーヌ・ラビツカヤ、ギグラ・カツアラヴァの各氏に師事。ポーランド・ナレンチュフ国際フェスティバルコンクール第3位、イタリア・アグロポリ国際ピアノコンクール第4位など国内外で入賞。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、ルーマニア国立ディタ・リパッティ交響楽団、ワルシャワフィルハーモニー弦楽四重奏団などと共演。国内主要ホールで定期的にリサイタルを開催し、2022年よりベートーヴェン・ピアノソナタ全曲演奏会プロジェクト(全8回)に取り組む。これまでにCD「リスト:ピアノソナタ×シューマン:幻想曲」「ブラームス後期作品集」をリリースし、音楽誌で高い評価を得る。全日本ピアノ指導者協会(ビティナ)正会員。TOEI MUSIC SCHOOL、東京都立総合芸術高等学校講師。

PIANO *ism*